

菊連協 理事 各位  
(写) 各町内会

作成日：令和6年2月13日  
作成者：総務部事務局

## 菊連協 令和6年2月定例理事会 議事録 概要

日時：令和6年2月11日(日) 10:00~

場所：菊水地区会館

欠席：山内(北)

口内の事項が協議した内容結果です。

### I. 行政からの連絡事項 《ヴィーライアン所長から》

#### (1) 共同募金の実績等について

- ・菊水地区合計「577,612円」となった。各町内会の皆様のご協力に感謝します。区共同募金から交付された地区活動費「92,000円」については、募金額に基づき各連町ごとに按分して配布しました。

### II. 議題

#### (1) 嶋崎会長からの報告について

##### ① 白石区町内連合会連絡協議会 2月会長会議の内容

2月8日(木) 14時~開催され、下記について報告があった。

##### 【議題】

- ・令和5年度事業報告(見込)、令和6年度事業計画(案)について
- ・令和5年度収支決算報告(見込)、連町負担金、令和6年度収支予算(案)について
- ・令和6年度の町連協、各種団体の役員(案)について

##### ② 令和6年 行政懇談会の開催について

2月8日(木) 16時~ (パークホテル) 開催されました。

出席者：札幌市(市長含め16名)、10区連合町内会長等(100名)

(菊連協：嶋崎会長、坂口会長、佐藤会長、永井会長の4名参加)

##### 【主な質疑・応答】

- ・白石区Q：地震災害時の避難場所不足等の受け入れ体制が弱い。ホテル等を避難所として使用することができないか。  
A：通常、ホテルには宿泊者がいるが、災害時に避難所としての利用について交渉・話し合いを持ちたい。  
能登半島地震等でもトイレの問題があった。トレーラートイレについて、今後検討したい。
- ・清田区Q：救急医療体制について(救急車に乗ってから行くべき病院が決まるのに時間がかかりすぎる)  
A：今のような話を改善するため、救急医療体制の強化、改善を図る。
  - ・救急患者をより迅速に搬送するため、「救急隊アプリの導入」により、受け入れ病院の決定にかかる時間短縮を図ることとした。

手稲区 Q：手稲区では 21 年小学校を会場にふるさと祭りを開催してきたが、使用できなくなったことから、稲穂公園駐車場の利用を要望したが難しいとの回答があった。市の配慮をお願いしたい。

A：話の内容は理解した。改善・開催できるよう検討したい。

菊連協（市長と各テーブル 5 分の意見交換）

Q：町内会加入促進支援について

A：市としては、不動産関係者等に対する取り組みを進めているが、長く時間がかかる問題と認識している。

Q：新敬老パスにつて

A：歩数等などに応じて使えるポイント付与等については、様々な意見があるため、時間をかけて新たな仕組みづくりを検討したい。

## (2) 住民組織助成金の決算見込みについて

- ・令和 5 年度住民組織助成金収入額 1, 512, 240円
- ・令和 6 年 1 月 29 日現在支出決算見込み額 1, 069, 592円
- ・執行残額見込み額 442, 648円
- ・執行残額流用（案） 災害時使用備品の購入 ～ポータブルストーブ（12 台）  
菊連協事務用備品の購入～Wi-Fi 接続可能プリンター等
- ・残額は、繰り越すことが出来ないため札幌市へ返還することになるので、執行残額流用（案）のとおり、購入の手続きを進める事が了承された。

## (3) 菊連協連町負担金について

### ・経過～令和 5 年度

菊連協に対する札幌市の住民組織助成金の増額

100円→120円/世帯 20円/世帯の増

菊連協連町負担金の減額

25円→ 5円/世帯 20円/世帯の減

- ・課題～ 飲食を伴う経費（定期総会、新年互礼会、会議出席負担金等）については、住民組織助成金を充当できないことから菊連協連町負担金を当てることとなるが、令和 5 年度において、負担金の減額を行ったことから今後、関係経費の財源不足が生じることとなる。なお、令和 5 年度については予備費の充当を検討している。

### ・今後の対応策（案）

#### ① 令和 6 年度における菊連協連町負担金の増額

5円→ 15円/世帯 10円/世帯の増

令和 6 年度菊連協連町負担金収入見込み額（世帯数 11,988 世帯）

59,940円→179,820円 119,880円

#### ② 菊連協から連町（単町）に対する助成（例：町内会活動活性化助成金）

令和 6 年度において新たな助成制度を創設し、連町（単町）の負担額の軽減を図る。

- 具体的には、令和6年度増額分の10円/世帯を助成するものであるが、助成額については5年度の決算見込みを精査し、5年度に5円/世帯とした負担金と合わせ15円/世帯とすることも検討し、3月理事会に報告する。これにより実質的な町内会の菊連協連町負担金はなくなるものとする。

#### (4) 町内会アドバイザー支援について

- 札幌市町内会アドバイザーとの打ち合わせ  
第5回 令和6年2月2日(金) 10時～
- 場 所 菊水地区会館 会議室
- 打ち合わせ内容～【資料1】
- 「アドバイス」の取り扱いについて  
今回、「菊連協の効率的な運営に向けて」をテーマにアドバイスを受けたが、菊連協としては、令和6年度重点事業等の項目(案)として「菊連協の組織、役割のあり方検討」をあげており、アドバイスの内容を参考に取り組みを進めていきたい。

- 令和6年度重点事業等の項目(案)にあげているが、令和6年度は役員改選もあることから、新しい体制の中でアドバイス内容を参考に検討を進めていきたい。

#### (5) 令和6年度役員改選に伴う新理事(候補者)の選任について

- 1月理事会でもお願いしていましたが、令和6年度の役員改選にあたり各連町から新理事3名(連町会長、女性部長、連町役員)の名簿を2月末までに提出をお願いいたします。

- 各連町の定期総会開催も4月中旬と認識しており、現時点で新理事候補者の報告は難しいと思われるため、現在の役員をベースに検討を進め、変更等が分かった時点で随時報告をお願いします。

#### (6) 5連町会議の開催について

- 時 期：令和6年3月1日(金) 10時～
- 場 所：菊水地区会館
- 主内容：令和6年度菊連協役員改選について

- 5連町会議は3月4日(月)に変更し、10時から開催する。

## 2. 防災部より

- 2月13日(火)の防災部会でR5事業報告、R6事業計画の基本方針を確認する。

## 3. 渉外部より

- 特になし

4. 女性部より  
 ・特になし

Ⅲ、関連団体より

1. 菊水地区会館運営委員会から  
 ・特になし

2. 菊水地区福祉のまち推進センターから

・「菊水地区福祉サポーター証」の管理番号の変更に伴い、サポーター証を再発行します。詳細については2月13日（火）開催の福まち役員会で説明する。

3. 菊水地区まちづくりネットワーク会議から

・1月27日（土）に第3回スマホ教室を開催し、14名の参加があった。  
 ・3月27日（水）札幌東高校生の「菊水地区のまちづくり」についての提言発表会を15時00分～に変更します。尚、時間修正のチラシを配布します。

4. 菊水地区民生委員・児童委員協議会から

・先月、定例会及び新年会を開催した。  
 ・2月の子育てサロンは、2月13日（火）に開催予定。  
 ・犯罪撲滅に向け、各町内会で防犯カメラ設置の検討をお願いする。

5. 菊水地区青少年育成委員会から

・1月27日（土）に雪中運動会を幌東小学校グラウンドで開催し、99名が参加

次回、令和6年3月定例理事会を3月10日（日）10時～ 如何でしょうか？

・3月定例理事会は3月10日（日）10時～ 開催する。

Ⅳ、今後のスケジュール

月 日	曜日	開始時刻	会 議 名 称	開催場所等
2月13日	火	11:00	理事会議事録作成・配布	菊水地区会館
2月13日	火	13:30 15:00	菊連協 防災部会 福まち 役員会	菊水地区会館 菊水地区会館
2月25日	日	9:30	第33回白石区室内スプレク大会	白石区体育館
2月27日	火	10:00	総務事務局会議	菊水地区会館
3月4日	月	10:00	5連町会議	菊水地区会館
3月5日	火	10:00	総務事務局会議	菊水地区会館
3月7日	木	14:00	白石区町内連合会連絡協議会	複合庁舎
3月10日	日	10:00	菊連協3月定例理事会	菊水地区会館
3月11日	月	10:00	理事会議事録作成・配布	菊水地区会館
3月12日	火	13:30 15:00	菊連協 防災部会 福まち 役員会	菊水地区会館 菊水地区会館

以 上

札幌市町内会アドバイザー派遣制度

## 菊水町内会連絡協議会

打ち合わせ資料

2024年2月2日(金)

10:00～

GLOBAL DESIGN

### 前回の振り返り

#### 今後の菊水町内会連絡協議会の体制について

- 今後10年程度の菊連の役割と体制の構造は、3段階形式となる。
- 菊連協の体制を検討しつつ、他団体との合意形成も今後検討していく。
- 第5回(最終回)は新たな菊連の体制づくりに向けて、今後のスケジュールを議論する。

#### LINEの活用(デジタル化)について

- 情報共有などのデジタル化を進めていく際、一般的に普及しているLINEが活用しやすいツールである。
- 第5回(最終回)に、LINEのお試し研修を行う。

# これからの菊水町内会連絡協議会の体制 ~この先10年程度

第4回打ち合わせで確認した内容

## 情報共有と連携を支援する3段階形式

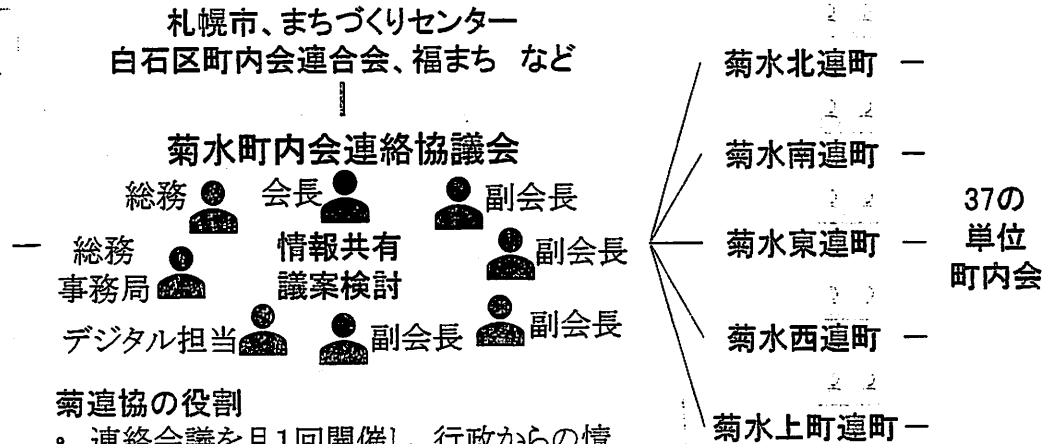
- 菊連協の役割は、行政などとの連絡・窓口、連携・コーディネートの支援となる。
- 防災活動は各連合町内会と協力して実施する。

役職は7~9

- 外部団体
- ネットワーク会議
  - 福まち
  - 民児協
  - 青少年育成

月1回の連絡会議に参加

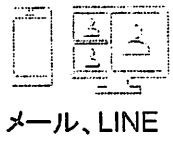
※菊連協、連町、単町の役職兼務については、今後検討が必要



### 菊連協の役割

- 連絡会議を月1回開催し、行政からの情報などを共有および議案の検討
- 連絡会議には外部団体も参加してもらい、情報交換
- 連町間や単町間で連携が必要な活動などがある場合は、調整をサポート

情報共有は対面説明のほか、デジタルも取り入れて効率化



GLOBAL DESIGN

## 菊水町内会連絡協議会の効率的な運営に向けて、変わること

第4回打ち合わせで確認した内容

	現在	これから(この先10年程度)
<b>役割・機能</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>情報共有、議案検討、防災活動などさまざまな役割</li> <li>※単位町内会からは、役割が分かりにくいという意見もあり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政などとの連絡・窓口</li> <li>連携・コーディネートの支援</li> </ul>
<b>役職(ポスト)</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>22の役職(外部理事を含む)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>7~9の役職</li> <li>※外部団体は、月1回の連絡会議に参加し情報共有</li> </ul>
<b>専業</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災活動(避難訓練)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災活動(避難訓練)</li> </ul>
<b>情報共有、連絡</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の連絡会議</li> <li>各連町、単町への対面による説明会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>月1回の連絡会議</li> <li>対面説明とデジタルを併用した情報共有</li> </ul>
<b>運営資金の拠出</b> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>札幌市からの助成金は菊連協にまとめて入金され、それを各連町・単町に分配</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運営資金、防災活動の資金保有</li> <li>新たな活動の実施、その他連絡調整等で資金が必要な場合になった際、各連町から拠出してもらう</li> </ul>

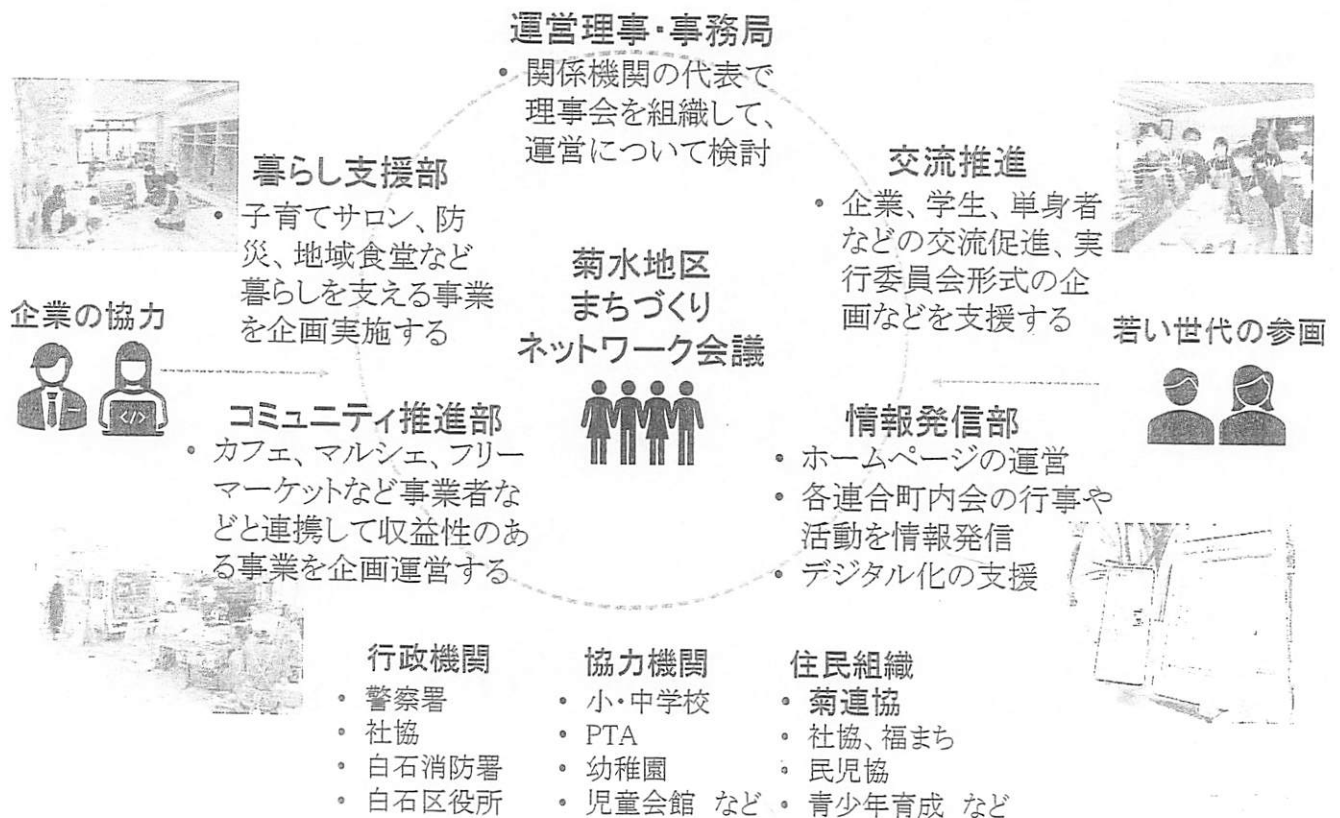
# 今後のスケジュール(案)

2023 (R5)	将来のあり方、役割を検討(当面は3段階形式)
2024 (R6)	<p>体制変更に向けた具体的な検討、情報共有</p> <p>4月 ● 総会での情報提供(効率的な体制への見直しに向けた検討を進める)</p> <p>5月 ● 菊連協の基本的な体制の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 組織・機構図(役職)の検討 ~ 役職の棚卸し(役職数の精査)</li> <li>・ 事業 ~ 防災活動</li> <li>・ 運営資金の拠出</li> </ul> <p>10月 ● 各連町との意見交換、情報提供 ~ 必要に応じて複数回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 外部団体との意見交換、助方提供 ~ 必要に応じて複数回実施</li> <li>・ 3段階形式の組織体制、効率化を図った菊連協の役割</li> </ul> <p>2月 ● 体制変更の方向性の合意 ~ 必要に応じて臨時総会の開催も想定</p>
2025 (R7)	規約・会則等の見直し、役員候補の選出 連町や外部団体との協議
2026 (R8)	効率化した3段階形式での運営
2027 (R9)	「まちづくりネットワーク会議」による地区全体のまちづくり について検討していく
2028 (R10)	

GLOBAL DESIGN

※第4回打ち合わせ資料から再掲

## 将来的には、ネットワーク会議が菊水地区全体のまちづくりを推進 ~ 菊水地区のことが好き、住む理由をつくるまちづくりを展開 ~



現在の構成団体: 行政機関4団体、協力機関12団体、住民組織21団体